

学校教育目標

志を高く

校訓：「英知」「創造」「共生」

だいやま 台 山

由利本荘市立
東由利中学校
学校だより
NO. 10
令和7年6月10日(火)

Ⅱ期スタート!「自分への挑戦」を

令和7年度がスタートして、2ヶ月が経ちました。6/9(月)からは、Ⅱ期に入りました。Ⅱ期のスローガンは「自分への挑戦」です。夏休みを含む前期終了までの長い期間ですので、自分を高めたり、鍛えたりできる絶好の機会と言えます。Ⅰ期の反省を生かし、学習や生徒会活動、部活動などに一段高い目標を設定し、「志を高く」自分に挑戦してほしいと思います。

自分への挑戦はとても大切なことです。自分の可能性を広げ、成長することができます。何も大きなことへの挑戦でなくても構いません。例えば、読書チャレンジ。毎月1冊の本を読むことや、ジャンルを変えてみることで、知識の幅が広がります。苦手な教科に取り組んでみるのもよい挑戦です。数学が苦手なら、毎日少しずつ問題を解いてみることで克服できます。ボランティア活動もお勧めです。地域の活動に参加してみることで、社会貢献の意識を高めることができます。皆さんは、どんなことに挑戦しますか。失敗を恐れず、勇気をもって一歩踏み出してみましょう。



まずは、総体や中間テスト、吹奏楽コンクール等の行事があります。総体は、3年生にとって部活動の集大成となる大会です。中間テストは、1年生にとって初めての定期テストです。これまで以上に、学習と部活動の両立が求められ、たいへんな時期となりますが、それぞれ自分の目標をしっかりと定め、達成に向けて挑戦してください。Ⅱ期も「3C」にしっかりと取り組みますが、特に「Challenge: 挑戦力」を高めていきましょう。

部活動強調期間の充実を!



Ⅱ期の開始に合わせて部活動強調期間が始まりました。部活動強調期間は、約2週間後に迫った地区総体に向けて、日課を短縮とし、練習時間も通常より30分長くして、活動時間を確保するものです。各部とも、目標達成に向けて、大いに練習に励んでください。

総体を控えたこの時期に、部活と学習の両立を図るのはたいへんですが、このような期間だからこそ、計画的に集中して部活にも学習にも取り組むことで、自分の成長につなげてほしいと思います。特に、1年生にとっては初めての経験となりますので、帰ってからの優先順位を考えた取組や上手な時間の使い方について、自分に適したスタイルを見つけられるよう、ご家庭でもお声がけをお願いします。

生徒会活動紹介!

令和7年度生徒会テーマは、「喜色満面 ～39人で染める虹色～」です。「喜色満面」とは、表情が喜びで満ちている様子のごとで、全校生徒39人だからこそできること、39人にしか出せない色で、学校や地域を喜びや明るさにあふれるものにしたいという思いがこのテーマに込められています。すでにI期の諸活動において、このテーマを意識した取組が見られています。II期はさらに、自分の色、仲間の色を尊重し合い、表現する東由利中学校を目指していきましょう。

これまでの執行部活動から、いくつか紹介します。まずは、学習部です。第1回学習規律強調期間を6/4(水)～6(金)の3日間で行いました。学習部が主体となって、授業への取組の向上をねらった活動です。ベル着、授業



学習部の活動の様子

の準備、あいさつ・返事、私語、意欲の5項目について、20点満点で教科担任が評価します。各学年とも、いつも以上に授業への取り組み方を考え、5項目を意識して頑張りました。強調期間は終わりましたが、普段の取組が結果につながります。第2回学習規律強調期間もありますので、これからも授業にしっかりと取り組んでいきましょう。

次に保体部です。6/4(水)～10(火)の歯と口の健康週間に合わせて、歯の標語をつくりました。生徒玄関ホールに掲示されたイラスト付きの標語は、どれも楽しい作品で、見ている生徒を笑顔にしていました。この活動は、今年度新たに取り組んだ活動です。新しい挑戦をうれしく思います。今後も、各執行部の工夫された活動を期待しています。

喜色満面

～39人で染める虹色～

Designed by Souwa

<第1回学習規律強調期間結果>

学年	平均得点	順位
1年	13点	3位
2年	17点	2位
3年	20点	1位

総体壮行会のお知らせ

6/19(木)は、本荘由利総合体育大会壮行会です。壮行会は、フリー参観としております。体育館ギャラリーからご覧いただけますので、どうぞ選手の応援、激励を兼ねてご来校ください。

日時：6月19日(木) 14:40頃
 ※選手の着替えのため、時間が前後することがあります。
 場所：東由利中学校 体育館
 その他：ビデオや写真を撮影する場合もギャラリーでお願いします。



保体部の標語による呼びかけ